



# 令和元年度西成区区政会議第3回全体会の中止にかかる確認資料

(令和2年2月28日送付) 意見票での委員からのご意見・質問と区の方

番号	委員	意見・質問等	区の方	対応状況
1	上村委員	【新今宮エリアブランド向上事業】(資料3) これまでは「実行委員会を設立して事業を実施される」となっていたが、変更案では、西成区、浪速区、経済戦略局の3局区が実施されるようになっている。行政が主体となって実施するのか。	初年度は、3局区が民間事業者等と意見交換の場を持ちながら、民間事業者自らが行うプロモーションとも連携できるように本市のプロモーション戦略を策定する。令和4年度までの実施にあたっては、行政だけで進めるのではなく、民間や様々な主体が参画して一緒になって取り組んでいく必要があると考えている。	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
2	親川委員	【地域活動】(資料3) 地域活動協議会、構成団体の理解度は平成29年度、30年度は58.2%、60.6%にとどまっている。とあるが、地域活動の担い手、人材育成について、どのような取り組みがなされているのか。	平成29年度より「次世代へのバトン」と題して区内の地域活動協議会を対象に地域の担い手を含めた課題に対するフォーラムを実施し、各地域の取り組み事例を共有することで地域の持つ課題解消につなげる取り組みを進めている。また、地域の担い手・人材育成の観点も含め、「なんでも相談会」を実施するなど、地域特性を踏まえたきめ細やかな支援を行っている。	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
3	上村委員	【地域コミュニティ支援事業】(資料3) 変更内容について、24区統一表記だけでなく、指導機関がまちづくりセンターから区役所直轄となっており、人員も(3名)公募されている。また、「自主財源確保に向けた取り組み」という具体的な表現も追加されている。 かなり強化されるようなので、変更される背景、狙い、今後の取り組み等について伺います。 指標にはないが、区民の皆さんに協議会の位置づけ(準行政機関)や活動について広く知っていただくことも必要かと思う。	地域活動協議会への支援については、引き続きまちづくりセンターによる支援を行うため事業者を公募したが、参加申し込みする事業者がなかったため、令和2年度より中間支援組織によるものから区役所直轄(会計年度任用職員)により行っていくこととした。 「自主財源の確保に向けた取り組み」としても従来より支援を行ってきており、地域活動協議会の補助金制度において活動経費に対する一定の自己資金(25%)が必要となることを考慮し、区役所直轄での支援となっても継続して支援ができるよう盛り込んでいる。 地域活動協議会の位置づけ(準行政的機能)や活動については、現在行っている区のHPや広報紙を含めて広く周知できるように継続した取り組みを進めていく。	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
4	上村委員	【西成版サービスハブ構築・運営事業】(資料2・3) 運営方針(案)の前年度までの実績で、支援開始実績が40件となっているが、資料2番号15の区の方では事業者への紹介件数が30件となっている。この2つは内容の異なるものか。	時点が異なるため、件数に違いが生じたもの。内容は同じ 運営方針(案)：1月末時点 40件 資料2番号15：1月10日時点 30件	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応(予定) <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
5	親川委員	【西成つながり名簿整備支援事業】（資料4） 具体的にどのような支援がなされているのか。	西成つながり名簿（要援護者名簿）は、従来の「地域における見守りネットワーク強化事業」で、地域でのワークショップを開催することで、地域の方と要援護者の方との顔の見える関係づくりに役立っている。また、地域での見守り活動の際に、地域で見守り活動を行う地域団体（連合振興町会、民生委員児童委員協議会、地区ネットワーク委員会または地域活動協議会）に西成つながり名簿を提供して活用している。 この西成つながり名簿は、郵送や訪問を行っても会うことができず、同意確認ができていないために掲載されていない方が多く存在するため、令和2年度から、地域の方に情報を収集してもらい、西成つながり名簿の整備のお手伝い（支援）をしていただく。	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input checked="" type="checkbox"/> 2年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
6	上村委員	【防犯対策事業】（資料3） 変更前はH30となっており、変更後では令和元年度となっている。 H30は、平成30年1月から12月、令和元年度は平成31年4月から令和2年3月の件数との理解でよいか。できれば同じ時期（表現方法）で比較していただいた方が良いと思う。	事業年度の表記について、H30とは平成30年度（4月～翌年3月）を表しています。今後の記載については「〇〇年度」と統一する。	<input checked="" type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
7	上村委員	【自転車等安全利用啓発事業】（資料3） 「めいわく駐車・駐輪追放キャンペーン」が令和元年度は30年度よりも1件減っている。迷惑駐輪は重要な課題でもあるので、キャンペーンの数が減った理由について伺います。	10月の開催日に雨が降り気温も低かったため、参加者の体調等を勘案してやむを得ず中止とした。また、2月に開催予定であったキャンペーンについても、コロナウィルスの拡散防止対策で中止したため、令和元年度のキャンペーン実績は2回ということになった。 ※資料3の記載誤り 【変更後】めいわく駐車・駐輪追放キャンペーン(6・12・2月)	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
8	上村委員	【空家等対策推進事業】（資料3） （運営方針（案）経営課題3の現状の）対象となる空家の件数が9月末時点で103件、12月末時点で102件となっているのは改善されたという理解でよいか。	報告件数の誤り。お詫びして訂正いたします。 （誤）12月末 102件→（正）12月末 91件 （理由）10月に12件の家屋が改善されている分の集計もれ 9月末時点から12月末までに、対象となる物件が9月末時点の103件から新たに2件増加し、改善された物件は14件となっている。	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他

番号	委員	意見・質問等	区の考え方	対応状況
9	上村委員	【空家等対策推進事業】（資料2） 本事業は単身高齢者の住宅が多い西成区にとって重要な事業と考えている。 令和元年度は台風当災害によるものが多く33件となっているが、（今後のことを考えると難しいかもしれないが）目標件数を10件から増加する必要があるのではないかと。	昨年度、台風等の災害により空家等の対応物件が増加したが、この2年間で概ね是正された。現在対応している物件は、所有者が判明していなかったり、相続人が多いなど、難しいケースが多数あり、相続関係が整理されていない場合等には区担当者による助言・指導だけでは是正が進まないのが実情。 令和2年度以降は、調査等に時間を要するため、是正できる件数が多く見込めないこともあり、引き続き目標値を10件としている。	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応（予定） <input checked="" type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input type="checkbox"/> その他
10	上村委員	【あいりん地域環境整備事業】（資料4） 令和2年度西成区関連予算（案）概要の工夫点に記載されている「関係所属」は区役所内の「関係所属部署」なのか。	「関係所属」は、環境局、建設局、福祉局など、本市の関係局のこと。	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
11	上村委員	【あいりん地域環境整備事業】（資料4） 予算が、2年度は前年度に比べ△36,069千円と大幅減となっているが、事業を縮小された理由について伺います。	これまでの対策によって、不法投棄ごみ量・迷惑駐輪台数の双方が減少していることから、事業実施体制を見直し、人件費を中心として予算額が減少したもの。 なお、地域の環境整備が進みつつあることから、地域で実施されている他の事業等との連携などを行うことによって、従前のおりの効果を挙げるができるものと考えている。	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他
12	上村委員	【防災対策（地震）】（その他） 西成区では、防災マップができ、防災訓練もされており住民の防災意識も醸成されているが、実際の災害時に懸念がある。 大規模災害直後の避難には混乱が想定される。飲食料の備蓄や、災害時のとるべき行動等の情報提供、実態に即した行動例を周知していただきたい。	災害に備えた自助・共助を推進するため「市民防災マニュアル」を配付するなど啓発を行っている。引き続き、啓発活動に努めるとともに、地域のみなさと連携し防災・減災の取り組みを進める。	<input type="checkbox"/> 元年度に対応 <input type="checkbox"/> 2年度に対応（予定） <input type="checkbox"/> 引き続き検討 <input type="checkbox"/> 対応困難または不可 <input checked="" type="checkbox"/> その他